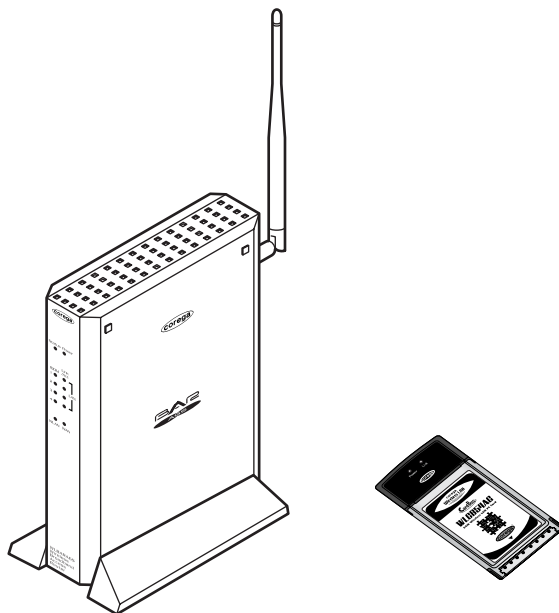
CG-WLBARAGS
CG-WLBARAGS-P

お使いの手引き

もくじ

5.2GHz を屋外で使用することは、電波法により禁止されています。IEEE802.11a は屋外で使用することはできませんのでご注意ください。

PN Y613-04596-00 Rev. A

安全のために

必ずお守りください

警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。

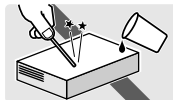
雷のときはさわらない

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気のあたる場所には置かない

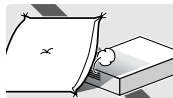
火災や感電の原因となります。

設置場所注意

異物は入れない 水は禁物

火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。

異物厳禁

通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。

ふさがない

専用ACアダプタのコードを傷つけない

火災や感電の原因となります。

AC アダプタのコードやプラグの取り扱い上の注意

- 加工しない、傷つけない。
- 重いものを載せない。
- 暖房器具に近づけない、加熱しない。
- ACアダプタのコードをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

傷つけない

ご使用にあたってのお願い

取り扱いはていねいに

落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

ていねいに

本製品は一般使用を目的とした製品です

本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

日本国内でご使用ください

本製品は日本国内仕様となっておりますので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

長期間保管時は袋に入れて

本製品を長期にわたって保管する場合は、必ず添付の袋(静電防止)または専用ケースに入れてください。

袋に入れる

静電気注意

本製品・ケーブルは、静電気に敏感な部分を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクタの接点部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。

触らない

次のような場所での使用や保管はしないでください

- 直射日光の当たる場所
- 暖房器具の近くなどの高温になる場所
- 急激な温度変化のある場所(結露するような場所)
- 湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所(製品仕様に記載されている環境でご使用ください)
- 振動の激しい場所
- ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所(静電気障害の原因になります)
- 腐食性ガスの発生する場所

お手入れについて

お手入れには次のものは使わないでください

石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん(化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください)

シンナー類禁止

機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤(中性)をしみこませ、堅く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

ぬらさない

中性洗剤使用

堅く絞る

電波に関するご注意

本製品を下記のような状況でご使用になることはおやめください。
また設置の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。

・心臓ペースメーカをご使用の近くで、本製品をご使用にならないでください。心臓ペースメーカに電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
・医療機器の近くで、本製品をご使用にならないでください。医療機器に電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
・電子レンジの近くで、本製品をご使用にならないでください。電子レンジによって、本製品の無線通信への電磁妨害が発生します。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の周波数を変更して、混信を回避してください。
3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合などは本製品の使用を停止し、弊社サポートセンタまでお問い合わせください。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
・メールの内容
などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
・傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
・コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LANのセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

1. はじめに

このたびは、「CG-WLBARAGS」および「CG-WLBARAGS-P」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本書は、CG-WLBARAGSおよびCG-WLCB54AGを正しくご利用いただくための手引きです。
必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。

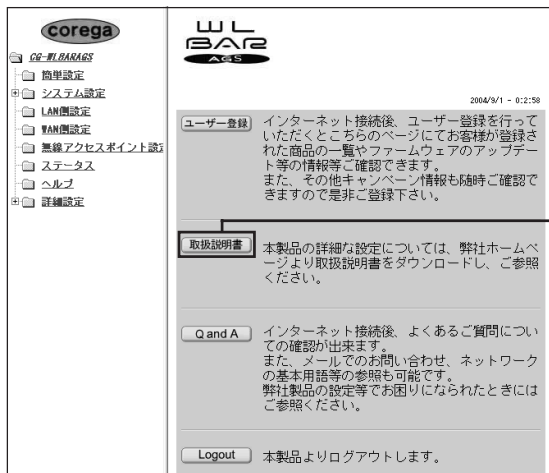
添付マニュアルのご紹介

CG-WLBARAGS および CG-WLBARAGS-P には、次の取扱説明書が添付されています。
CG-WLBARAGS および CG-WLCB54AG の各取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

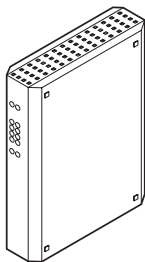
●お使いの手引き（付属：本書）

安全にお使いいただくためのご注意や、添付品の内容、各部の名称と機能、サポートに関する情報、本製品の基本的な設定手順などを説明しています。
CG-WLBARAGS および CG-WLCB54AG をお使いになる前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

● CG-WLBARAGS 取扱説明書

WEPやWPAなどのセキュリティ設定やダイナミックDNSなどの高度な設定手順を説明しています。「お使いの手引き」で基本的な設定が完了したあとにご覧ください。
また、インターネットに接続後、設定ユーティリティ画面の「取扱説明書」ボタンをクリックし、弊社ホームページからダウンロードすることもできます。

● CG-WLCB54AG 詳細設定ガイド（CG-WLBARAGS-P にのみ付属）

セキュリティ設定など、CG-WLCB54AGの詳細な機能説明や設定方法、トラブルシューティングなどを説明しています。この詳細設定ガイドはユーティリティディスクに収録されています。

2. 同梱品一覧

・CG-WLBARAGS　本体

・簡単ルーター接続ソフト（CD-ROM）

・AC アダプタ

・LAN ケーブル

・スタンド

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1　この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

2　万が一この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等についてご相談下さい。

3　その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことがおきたときは弊社サポートセンター（マニュアル・取扱説明書等に記載）へお問い合わせ下さい。

PN J705-N7033-00 Rev.B

・電波干渉注意シール

・お使いの手引き（本書）

・アンテナ

・保証書

〈CG-WABARAGS-P にのみ付属〉

・CG-WLCB54AG

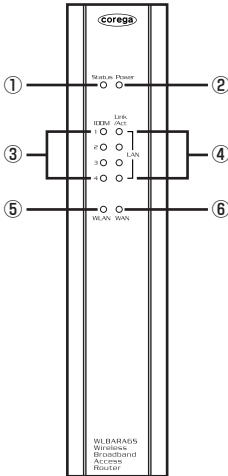
・ユーティリティディスク
（CD-ROM）

警告ラベルの 2.4 DS 4 2.4 OF 4 は次の内容を意味しています。

使用周波数帯域	2.4GHz帯
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」帯域を回避可能

3. 各部の名称と機能

〈CG-WLBARAGS〉

●前面●

① Status LED(赤)
システム起動時の状況が表示されます。
　点灯　：セルフテストの結果、異常がありました。
　点滅　：セルフテスト中です。
　消灯　：本製品は正常に動作しています。

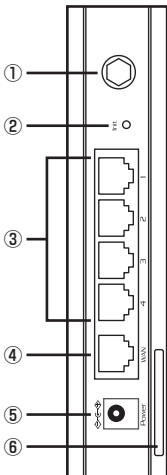
② Power LED(緑)
　点灯　：電源が入っています。
　消灯　：電源が入っていません。

③ 100M LED(緑)
本体背面のLANポートの動作速度が表示されます。
　点灯　：100Mbpsで接続が確立されています。
　消灯　：10Mbpsで接続が確立されています。

④ Link/Act LED(緑)
本体背面のLANポートの状態が表示されます。
　点灯　：ケーブルが正常に接続されています。
　点滅　：データ通信中です。
　消灯　：ケーブルが接続されていません。

⑤ WLAN LED(緑/橙)
CG-WLBARAGSが無線通信をしているときに点灯します。
　緑色　：IEEE 802.11g/bで接続されています。
　橙色　：IEEE 802.11aで接続されています。

⑥ WAN LED(緑)
本体背面のWANポートの状態が表示されます。
　点灯　：ケーブルが正常に接続されています。
　点滅　：データ通信中です。
　消灯　：ケーブルが接続されていません。

●背面●

① アンテナ(SMAコネクタ)
電波の送受信部です。付属のアンテナを取り付けることができます。また、別売のオプショナルアンテナを取り付けることもできます。

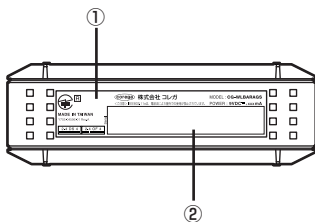
② Initスイッチ
CG-WLBARAGSの再起動、または設定内容を工場出荷時の状態に戻すときに使用します。操作方法については取扱説明書またはP.29をご覧ください。

③ LANポート
パソコンやハブを接続するためのポートです。1～4までの4つのポートがあります。100Mbps/10Mbpsの切り替えは、オートネゴシエーション機能によって自動的に行われます。

④ WANポート
CG-WLBARAGSとモデムまたはハブなどにつなぐためのポートです。

⑤ DCジャック
添付の専用ACアダプタをつなぐためのコネクタです。

⑥ MACアドレスラベル
CG-WLBARAGSのWAN側ポートのMACアドレスが記載されています。

●底面●

①警告ラベル
CG-WLBARAGSを安全にご使用いただくための重要な情報が記載されておりますので、必ずお読みください。

② シリアル番号ラベル
CG-WLBARAGS のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、弊社サポートセンタへの問い合わせの際に必要になります。

〈CG-WLCB54AG〉（CG-WLBARAGS-P にのみ付属）

●前面●

①Power LED（緑）
点滅：電源が供給されている状態です。
消灯：電源が供給されていない状態です。

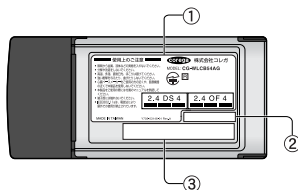
②Link LED（緑）
Power LEDと交互に点滅：通信相手先の検索中です。
点滅：Linkが確立している状態です。
高速点滅：通信中です。

※ **Windows XP以外のOSの場合、Infrastructureモード時、通信を行っていない状態が続くと、通信待機状態となり、Link LEDが消灯します。**

●裏面●

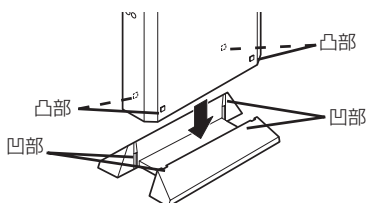
①警告ラベル
CG-WLCB54AGを安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。必ずお読みください。

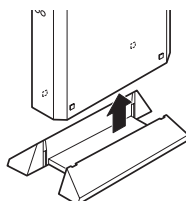
②MACアドレスラベル
CG-WLCB54AGのMACアドレスが記載されています。

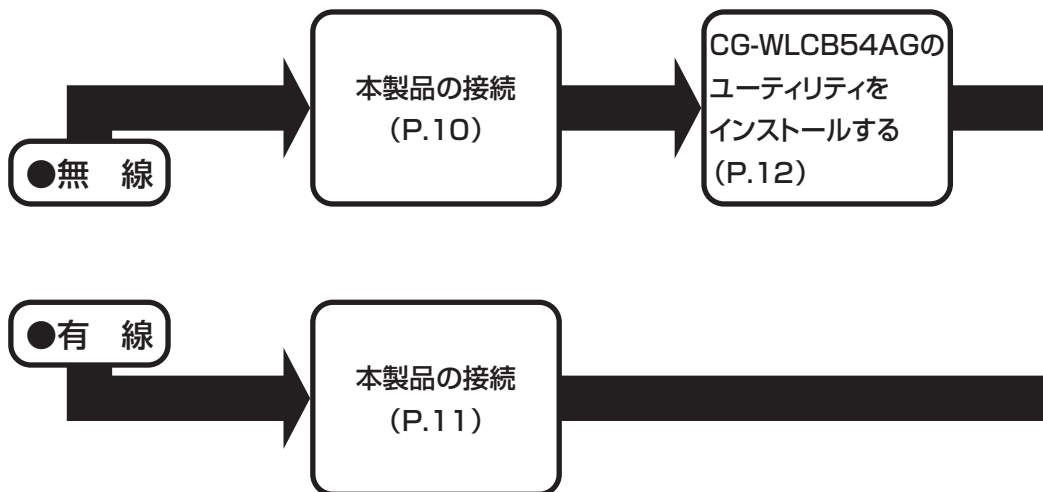
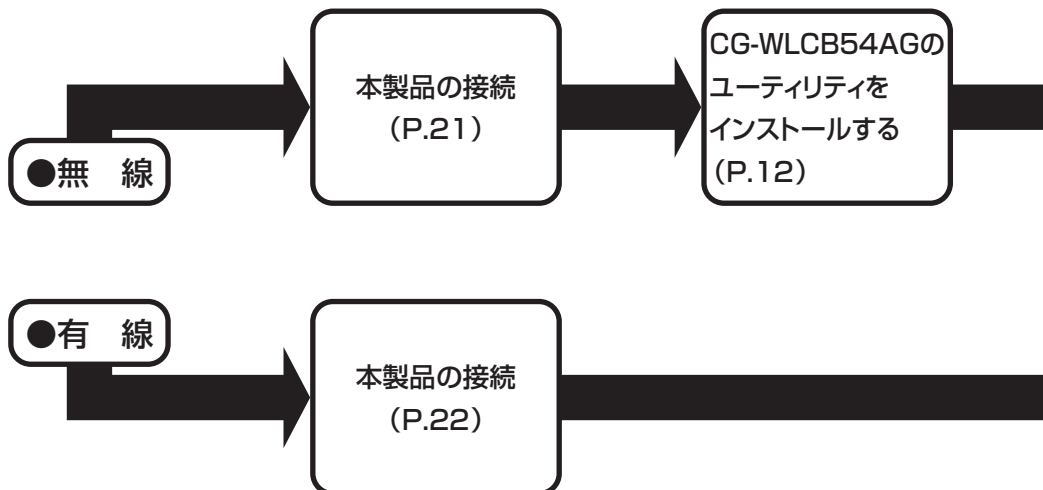
③シリアル番号ラベル
CG-WLCB54AGのシリアル番号（製造番号）とリビジョンが記入されています。シリアル番号とリビジョンは、弊社サポートセンタへの問い合わせの際に必要になります。

CG-WLBARAGS のスタンドの取り付けかた

付属のスタンドを使用して、CG-WLBARAGS を縦置きに設置することができます。

〈スタンドを取り付けるとき〉

スタンドの向きを下図のようにして、本製品の凸部がスタンドの凹部の位置にくるようにはめ込みます。

〈スタンドを取り外すとき〉

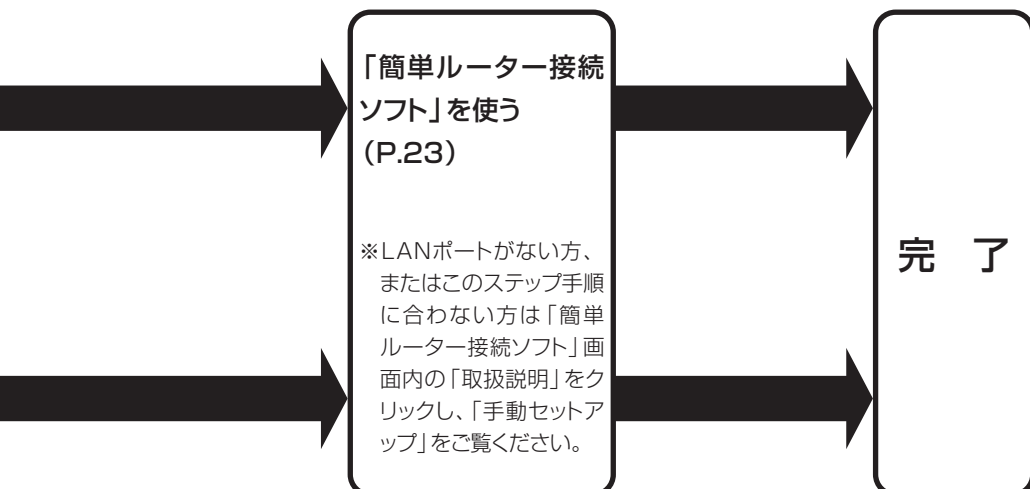
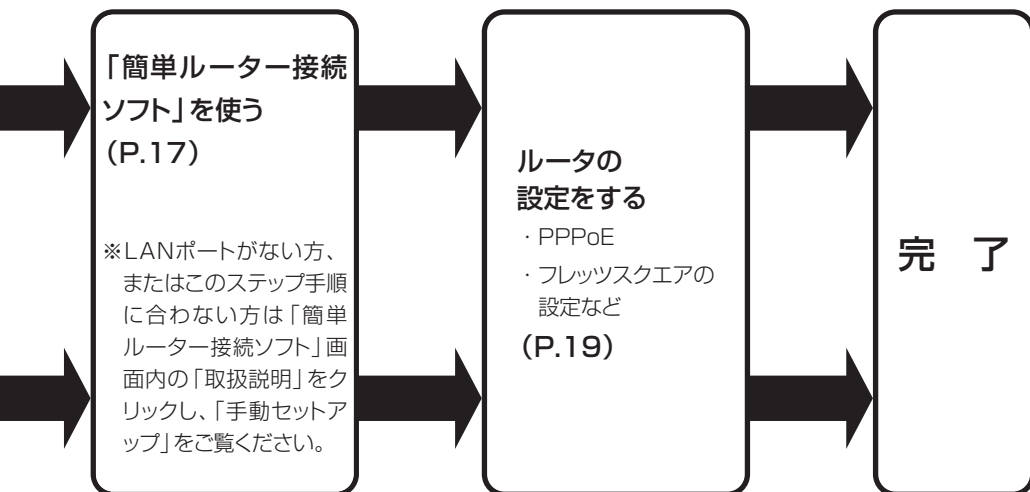
スタンドから本製品を真上に引き抜きます。

4. ステップ手順

フレッツ・ADSL/
Bフレッツ（PPPoE）編
●無　線
本製品の接続
（P.10）
CG-WLCB54AGの
ユーティリティを
インストールする
（P.12）
●有　線
本製品の接続
（P.11）
Yahoo！BB/
CATV（DHCP）編
●無　線
本製品の接続
（P.21）
CG-WLCB54AGの
ユーティリティを
インストールする
（P.12）
●有　線
本製品の接続
（P.22）

無線 LAN アダプタをご利用の際は、弊社の無線 LAN アダプタをお薦めします。他社の無線 LAN アダプタでは付属の「簡単ルーター接続ソフト」はご使用になれません。
（あらかじめ ESSID「corega」 暗号は無効になっていることをご確認ください。）

「簡単ルーター接続ソフト」を使う
（P.17）

※LANポートがない方、またはこのステップ手順に合わない方は「簡単ルーター接続ソフト」画面内の「取扱説明」をクリックし、「手動セットアップ」をご覧ください。

ルータの
設定をする
・PPPoE
・フレッツスクエアの
　設定など
（P.19）

完　了

5.CG-WLBARAGS の接続について

フレッツ・ADSL/B フレッツ編

無線接続

有線接続→次ページへ

❶モデム・パソコンとルータを接続

無線接続図

❶接続 CG-WLBARAGSにネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。

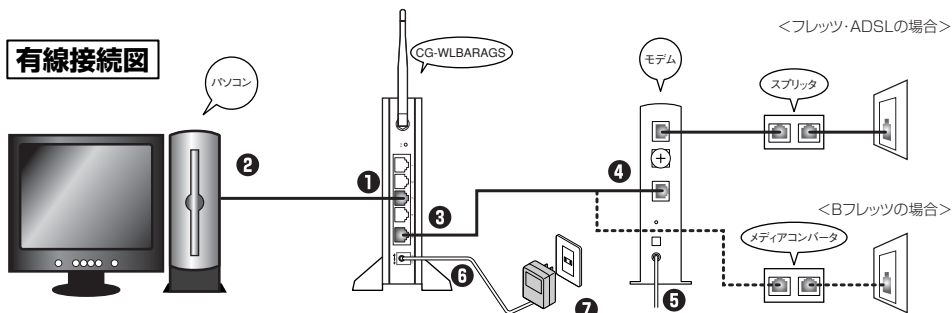
❶CG-WLBARAGSのWANポートにLANケーブルを接続。
❷モデムまたはメディアコンバータのLANポートにLANケーブルを接続。
※モデムと回線をモジュラーケーブルで接続しておきます。

※❸はモデムの電源

❸❹❺モデム、CG-WLBARAGSの順で、ACアダプタを接続。電源が入ります。

❸確認 **接続できたか確認する**

前面のPower、WAN側のLEDが点灯していれば、モデム、パソコンと接続完了です。

無線接続→P.12へ

モデム・パソコンとルータを接続

有線接続図

❶準備 パソコンの準備をする

パソコンに「LANポート」が付いているか確認。CG-WLBARAGSとの接続用のLANケーブルを用意。

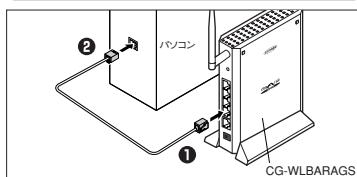
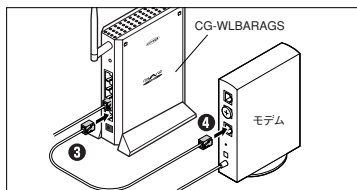
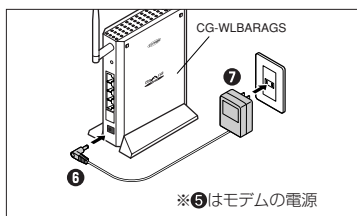
❷接続

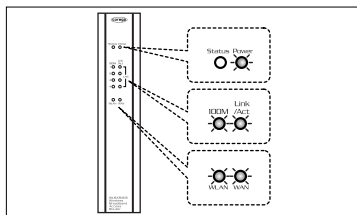
CG-WLBARAGSにネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。

❶CG-WLBARAGSのLANポートにLANケーブルを接続。
❷パソコンのLANポートにLANケーブルを接続。

❸接続

❸CG-WLBARAGSのWANポートにLANケーブルを接続。
❹モデムまたはメディアコンバータのLANポートにLANケーブルを接続。
※モデムと回線をモジュラーケーブルで接続しておきます。

❹接続

❺❻❼モデム、CG-WLBARAGSの順で、ACアダプタを接続。電源が入ります。

❺確認 接続できたか確認する

前面のPower、WAN側、LAN側両方の100M、Link/ActのLEDが点灯していれば、モデム、パソコンと接続完了です。
※LAN側の100M LEDは、100M対応のLANポートに接続すると点灯します。お客様の通信機器の環境によって、点灯しない場合があります。

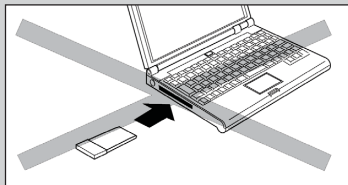
有線接続→P.17へ

❷ CG-WLCB54AG のユーティリティをインストールする

※ CG-WLBARAGS-P にのみ付属

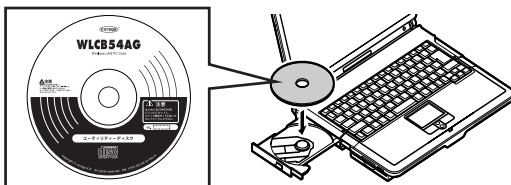
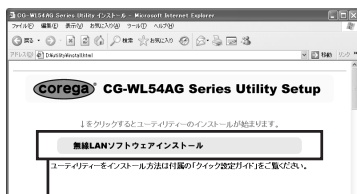
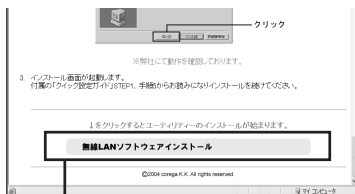
無線接続

「CG-WLBARAGS」を無線でご利用になる場合は、無線LANアダプタの設定が必要です。付属の「CG-WLCB54AG」のユーティリティをパソコンにインストールしてください。
インストール方法は、パソコンの OS によって異なります。

本製品をパソコンに接続する前に、必ず付属のユーティリティディスクをインストールしてご使用ください。

1. ユーティリティをインストールする

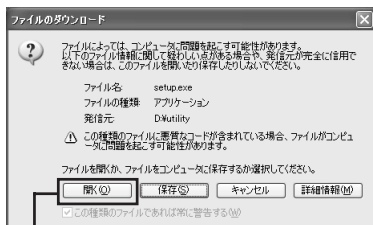
- 現在使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。
- Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザ名でログオンしてください。
- Windows 2000 の場合は「Administrator」または Administrators グループのユーザ名でログオンしてください。
- CG-WLCB54AGはインストール作業が終わるまでパソコンに差し込まないでください。

1.ユーティリティディスクをドライブに入れます。

自動的に手順2の画面が表示されます。(しばらく待っても表示されない場合は、「マイコンピュータ」の CD-ROM のアイコンをダブルクリックしてください。)

2.「無線LANソフトウェアインストール」をクリックして、次に表示された画面の「インストールのご注意」をお読みになってから、もう一度「無線LANソフトウェアインストール」をクリックします。

クリック　　　　クリック

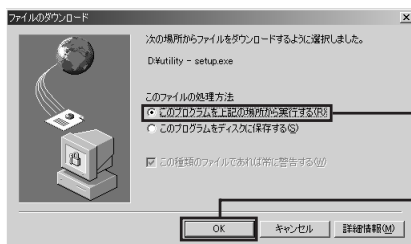
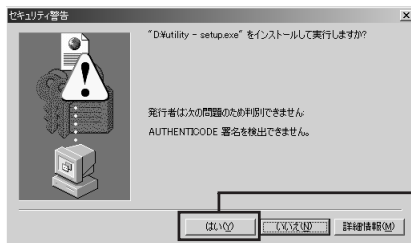
3.「開く」または「このプログラムを上記の場所から実行する」をクリックします。

Windows XP の場合

① 次のような画面が表示されますが、そのまま「開く」をクリックします。

弊社で動作を確認しております。

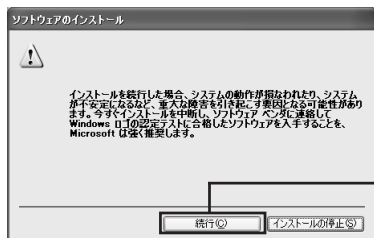
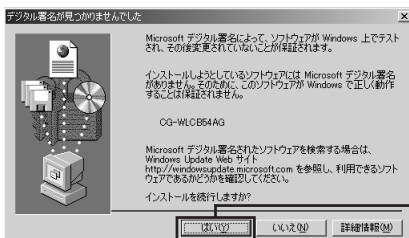
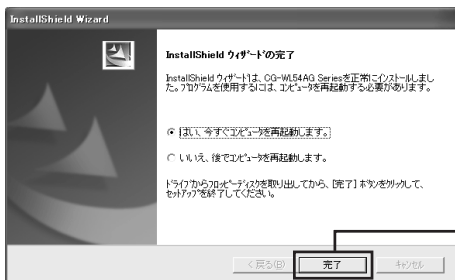
Windows XP SP2の場合、セキュリティの警告画面が表示されますが、問題ありませんので、「実行」および「実行する」をクリックしてインストールを続けてください。

Windows 2000/Me/98SE の場合

① 「このプログラムを上記の場所から実行する」を選択して、「OK」をクリックします。

②セキュリティ警告が出ますが、そのまま「はい」をクリックします。

弊社で動作を確認しております。

4.その後「InstallShield wizard」の画面がいくつか出てきますので、「次へ」をクリックしていきます。

メモ

Windows XP/2000の場合、次のような画面が表示されますが、そのまま「続行」または「はい」をクリックしてください。 **弊社で動作を確認しております。**

5.「InstallShield ウィザードの完了」の画面が表示されたら、「完了」をクリックします。

6.パソコンを再起動します。再起動を促す画面が表示されなくてもパソコンを再起動させてください。

7.パソコンが起動したら、CD-ROMドライブからユーティリティディスクを取り出します。

2.CG-WLCB54AGをパソコンに挿し込む

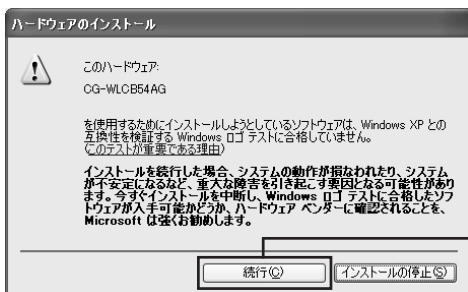
1.パソコンが起動したら、パソコンのPCカードスロットにCG-WLCB54AGをまっすぐに挿し込み、手ごたえがあるまで押し込みます。

パソコンにより挿し込む位置や向きが異なります。

2.自動的にドライバのインストールを開始します。

Windows XPの場合

① 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されるので、「次へ」をクリックします。

② セキュリティ警告が出ますが、そのまま「続行」をクリックします。

③ ドライバのインストールが完了したというメッセージ画面になりますので、「完了」をクリックします。

④ パソコンを再起動します。

Windows 2000 の場合

① Windows 2000の場合、「デジタル署名が見つからない」というメッセージが出ますが、そのまま「はい」をクリックします。

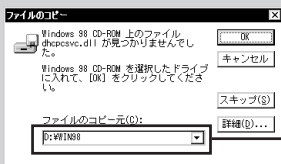
② パソコンを再起動します。

Windows Me / 98SE の場合

①自動的に CG-WLCB54AG のドライバがインストールされます。

Windows 98SE では OS の CD を挿入するようメッセージが表示される場合があります。その時は以下のようにしてください。

1. CD-ROM ドライブに Windows 98SE の CD-ROM を入れ替え、「OK」をクリックします。

2. 「ファイルのコピー元」に以下のように入力し「OK」をクリックします。

「D:¥WIN98」または
「C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS」
と入力する

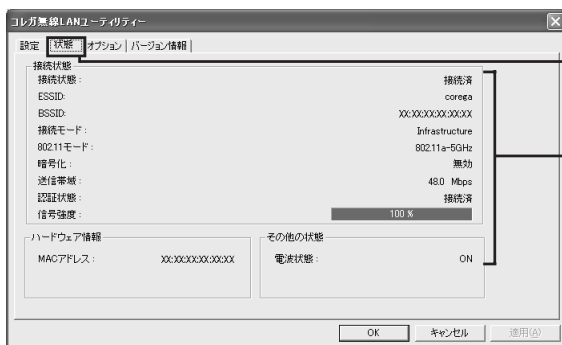
※ ドライブ名はお使いのパソコンによって異なります。「マイコンピュータ」をダブルクリックして確認してください。

※ お使いのパソコンの機種によって、この方法では解決しない場合があります。そのときは、お使いのパソコンメーカーにお問い合わせください。

② パソコンを再起動します。

3. 無線の電波状態を確認する

本製品と接続する無線 LAN 機器の設定が完了していることを確認してください。

タスクバーにある のアイコンをダブルクリックして、CG-WLCB54AGのユーティリティ画面を開き、「状態」タブをクリックします。下画面のようになっていることを確認してください。

接続する無線LAN機器にセキュリティ設定がされている場合は、「信号強度」の青色のバーは表示されません。

フレッツADSL/Bフレッツ（PPPoE）の場合→P.17へ

Yahoo! BB/CATV（DHCP）の場合→P.23へ

❸「簡単ルーター接続ソフト」(CD-ROM)を使う

無線接続

有線接続

簡単ルーター接続ソフトを使用できるOSは以下のとおりです。
Windows XP/2000/Me/98SE

ご使用の前にP.29の手順に従ってルータの設定を工場出荷時状態に戻してください（ご購入直後では必要ありません）。
設定用パソコンでセキュリティソフト(ウイルス駆除ソフト、ファイアウォールソフトなど)が起動していると、ルータの設定が正常にできない場合があります。設定の際は、セキュリティソフトを一時的に停止させてください。
無線の接続状態が不安定なときは、一度有線で接続して（P.11をご覧ください)、「簡単ルーター接続ソフト」をご使用になることをおすすめします。

- **Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザ名でログオンしてください。**
- **Windows 2000の場合は「Administrator」またはAdministratorsグループのユーザ名でログオンしてください。**

※ 本ソフトによってパソコンの設定が変わります。下の画面が表示されたときは、ネットワークの現在の設定をテキスト形式で保存してから「設定開始」をクリックしてください。設定内容は、画面左下の「設定を保存する」をクリックすると保存することができます。

※「簡単ルーター接続ソフト」がうまく動作しない場合は、手動でCG-WLBARAGSを設定してください。手動での設定方法は「簡単ルーター接続ソフト」に収録されています。画面内の「取扱説明」をクリックして、「手動セットアップ」をご覧ください。

クリックすると現在の設定をテキストで保存できます。

設定が完了すると再起動を促す画面が表示されますので再起動をします。
再起動後、CD-ROMドライブからCDを入れ直すと次ページの画面が出ますので、次に進んでください。

❹ログインしてユーザ名を入力

ソフトウェアが起動すると、次のどちらかの画面が表示されます。「ログイン」をクリックし、ユーザ名に「root」と入力して「ログイン」をクリックします。

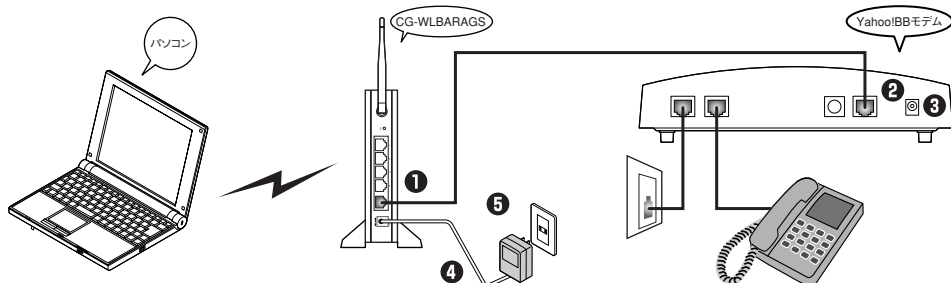
①「root」と入力　②「ログイン」をクリック

❺ルータの設定をする

無線接続

有線接続

※1　プロバイダによって「アカウント」「ユーザアカウント」などと表記される場合もあります。
※2　プロバイダによって形式が異なることがあります。
※3　ここのパスワードは、インターネット接続用のパスワードです。メール送受信用のパスワードは入力しないでください。
※4　パスワードは「●」または「*」で表示されます。

「設定は完了しました」の画面(5)に戻ったら、「簡単ルーター接続ソフト」をCD-ROMドライブから取り出します。

無線接続→完了

有線接続→完了

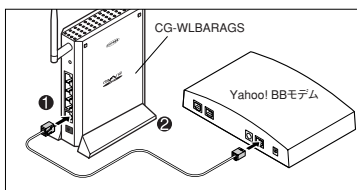
Yahoo! BB/DHCP(CATV)編

無線接続

有線接続→次ページへ

❶モデム・パソコンとルータを接続

無線接続図

1 接続 CG-WLBARAGSにネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。

❶CG-WLBARAGSのWANポートにLANケーブルを接続。
❷Yahoo! BBモデムの「PC」または「ENET」ポートにLANケーブルを接続。
※Yahoo! BBモデムと回線をモジュラーケーブルで接続しておきます。Yahoo! BBモデムと電話機の接続もしておきます。

2 接続

❸❹❺Yahoo! BBモデム、本製品の順で、ACアダプタを接続。電源が入ります。

3 確認 **接続できたか確認する**

前面のPower、WAN側のLEDが点灯していれば、Yahoo! BBモデム、パソコンと接続完了です。

無線接続→ P.12 へ

モデム・パソコンとルータを接続

有線接続図

❶準備 パソコンの準備をする

パソコンに「LANポート」が付いているか確認。
CG-WLBARAGSとの接続用のLANケーブルを用意。

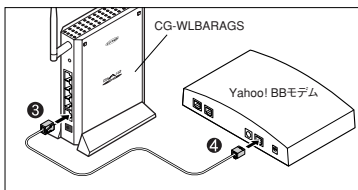
❷接続

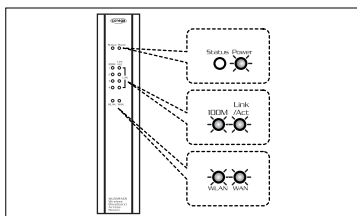
CG-WLBARAGSにネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。

❶CG-WLBARAGSのLANポートにLANケーブルを接続。
❷パソコンのLANポートにLANケーブルを接続。

❸接続

❸CG-WLBARAGSのWANポートにLANケーブルを接続。
❹Yahoo! BBモデムの「PC」または「ENET」ポートにLANケーブルを接続。
※Yahoo! BBモデムと回線をモジュラーケーブルで接続しておきます。Yahoo! BBモデムと電話機の接続もしておきます。

❹接続

❺❻❼Yahoo! BBモデム、本製品の順で、ACアダプタを接続。電源が入ります。

❺確認 接続できたか確認する

前面のPower、WAN側、LAN側両方の100M、Link/ActのLEDが点灯していれば、Yahoo! BBモデム、パソコンと接続完了です。
※LAN側の100M LEDは、100M対応のLANポートに接続すると点灯します。お客様の通信機器の環境によって、点灯しない場合があります。

有線接続→次ページへ

❷CG-WLCB54AGのユーティリティをインストールする

※ CG-WLBARAGS-P にのみ付属

設定方法については P.12 ～ P.16 をご覧ください。

❸「簡単ルーター接続ソフト」(CD-ROM)を使う

無線接続

有線接続

簡単ルーター接続ソフトを使用できるOSは以下のとおりです。
Windows XP/2000/Me/98SE

ご使用の前にP.29の手順に従ってルータの設定を工場出荷時状態に戻してください（ご購入直後では必要ありません）。
設定用パソコンでセキュリティソフト(ウイルス駆除ソフト、ファイアウォールソフトなど)が起動していると、ルータの設定が正常にできない場合があります。設定の際は、セキュリティソフトを一時的に停止させてください。
無線の接続状態が不安定なときは、一度有線で接続して（P.22をご覧ください）、「簡単ルーター接続ソフト」をご使用になることをおすすめします。

- **Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザ名でログオンしてください。**
- **Windows 2000の場合は「Administrator」またはAdministratorsグループのユーザ名でログオンしてください。**

※ 本ソフトによってパソコンの設定が変わります。下の画面が表示されたときは、ネットワークの現在の設定をテキスト形式で保存してから「設定開始」をクリックしてください。設定内容は、画面左下の「設定を保存する」をクリックすると保存することができます。

※「簡単ルーター接続ソフト」がうまく動作しない場合は、手動でCG-WLBARAGSを設定してください。手動での設定方法は「簡単ルーター接続ソフト」に収録されています。画面内の「取扱説明」をクリックして、「手動セットアップ」をご覧ください。

クリックすると現在の設定をテキストで保存できます。

設定が完了すると再起動を促す画面が表示されますので再起動をします。
再起動後、CD-ROMドライブからCDを入れ直すと次ページの画面が出ますので、次に進んでください。

❹ログインしてユーザ名を入力

ソフトウェアが起動すると、次のどちらかの画面が表示されます。「ログイン」をクリックし、ユーザ名に「root」と入力して「ログイン」をクリックします。

①「root」と入力　②「ログイン」をクリック

❺ルータの設定をする

無線接続

有線接続

「設定は完了しました」の画面に戻ったら、簡単ルーター接続ソフトをCD-ROM ドライブから取り出します。

無線接続→完了

有線接続→完了

CG-WLBARAGSを無線アクセスポイントとして使用するには

アッカ・ネットワークス、イー・アクセス、NTTのルータ機能付きADSLモデムをご使用の場合
（例：ADSLモデム-NVⅢ、ADSLモデム-SVⅢなど）

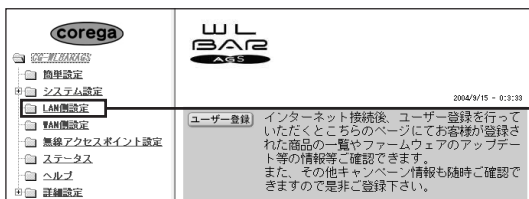
ルータ機能付きADSLモデムをお使いの場合でも、本製品は無線アクセスポイントとして使用することができます。ここでは本製品のルータ機能を無効にして、無線アクセスポイントとして使用する方法をご紹介いたします。

- 本製品にネットワーク機器が接続されている場合、正しく設定が行われない可能性があります。ここでの手順を行うときは、必ず設定用のパソコンに本製品だけを接続して作業してください。
- 本製品のルータ機能を無効にすると、DHCPサーバ機能や一部機能も無効になりますのでご注意ください。

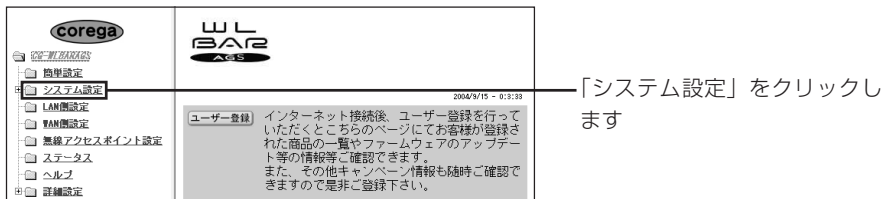
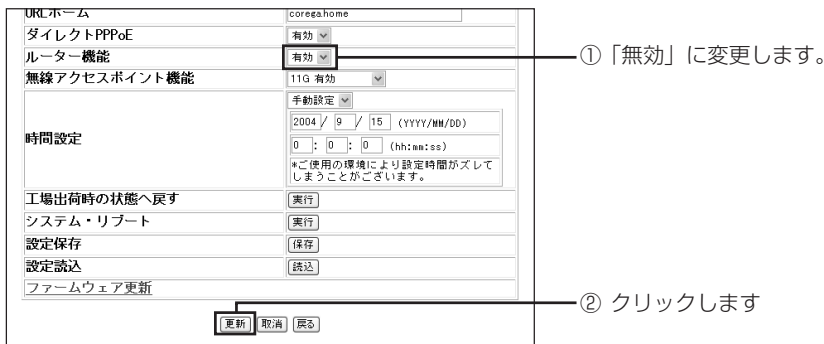
1 Internet Explorerを起動し、アドレス欄に「192.168.1.1」と入力してキーボードの「Enter」キーを押してください。

2 ログインウィンドウのユーザ名に「root」と入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

ルータ機能付きADSLモデムのIPアドレスが「192.168.1.1」（ADSLモデムのIPアドレスは取扱説明書で確認してください）以外の場合は、手順6へお進みください。

3 画面左側のメニューから「LAN側設定」をクリックし、LAN側設定画面を表示させます。

4 「LAN側IPアドレス」を「192.168.1.230」（この値は一例です）に変更し、「設定」ボタンをクリックします。

5 手順4で設定したLAN側IPアドレス(例では192.168.1.230)をInternet Explorerのアドレス欄に入力し、ログインウィンドウが表示されたら手順2と同様の手順でログインします。

6 画面左側のメニューから「システム設定」をクリックし、システム画面を表示させます。

7 「ルーター機能」を「無効」に変更し、「更新」ボタンをクリックします。

8 手順6と同様に「システム設定」をクリックし、システム画面を表示させたら、「システム・リブート」の「実行」ボタンをクリックし、本製品を再起動させ設定内容の変更を反映させます。

9 本製品が再起動したら電源を一旦切り、ADSLモデムのLANポートと本製品のLANポートをLANケーブルで接続し、再び電源を入れます。

本製品を無線アクセスポイントとして使用する場合、本製品のWANポートは使用しません。WAN ポートは ADSL モデムの WAN ポートを使用してください。

以上で本製品を無線アクセスポイントとして使用する設定は終了です。

製品仕様

CG-WLBARAGS

区分	項目		仕様
WAN仕様	サポート規格		IEEE802.3（10BASE-T）/IEEE802.3u（100BASE-TX）
	インターフェイス		
		コネクタ	RJ-45×1
		規　格	10BASE-T/100BASE-TX Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション
		MDI/MDI-X 切換	自動認識
	アクセス方式		CDMA/CD
	転送速度		10Mbps/100Mbps
LAN仕様	サポート規格		IEEE802.3（10BASE-T）/ IEEE802.3u（100BASE-TX）/ IEEE802.3x（Flow Control）
	インターフェイス		
		コネクタ	RJ-45×4
		規　格	10BASE-T/100BASE-TX　Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション
		MDI/MDI-X 切換	全ポート自動認識
	アクセス方式		CDMA/CD
	スイッチング方式		ストア&フォワード
	転送速度		10Mbps / 100Mbps
電源部	本体		
		定格入力電圧	DC 9V
		最大消費電流 / 電力	810mA / 7.3W
	AC アダプタ		
		定格電圧(入力 / 出力)	AC 100V（50/60Hz）/ DC 9V
無線部	国際規格		IEEE802.11a, IEEE802.11g, IEEE802.11b, IEEE802.11
	国内規格		ARIB STD-T66, STD-T71
	周波数帯域 (中心周波数表示)/ チャンネル		IEEE802.11a：5.170〜5.230GHz/34、38、42、46の全4ch IEEE802.11g：2.412〜2.472GHz/1〜13ch IEEE802.11b：2.412〜2.472GHz/1〜13ch
	転送方式		直接拡散型スペクトラム拡散方式（DS-SS） 直交周波数分割多重変調方式（OFDM）
	アクセス制御方式		CSMA/CA
	転送レート		IEEE802.11a/g：6/9/12/18/24/36/48/54Mbps IEEE802.11b：1/2/5/11Mbps
	セキュリティ		ESSID方式〈IEEE802.11:ID（文字列）による識別〉 WEP〈64/128/152bit〉 WPA方式〈EAP（エンタープライズ:IEEE802.1x認証）〉 WPA方式〈PSK（パーソナル）〉　TKIP/AES〈WPAの設定内に含む〉
	アンテナ		高性能ダイポールアンテナ
	対応モード		Infrastructure モード
環境条件	動作時温度 / 湿度		0〜40℃/90%以下（結露なきこと）
	保管時温度 / 湿度		−20〜60℃/95%以下（結露なきこと）
外形寸法（本体のみ）			40(W)×103(D)×155(H)mm（アンテナ含まず）
質量(本体のみ)			252g（ACアダプタを含まず）

CG-WLCB54AG

PC インターフェース		PC Card Standard(Card Bus)Type Ⅱ準拠
無線部	サポート規格	国際規格：IEEE802.11、IEEE802.11a、IEEE802.11b、IEEE802.11g 国内規格：RCR STD-33、ARIB STD-T66、STD-T71
	転送方式	直接拡散型スペクトラム拡散方式(DS-SS) 直交周波数分割多重変調方式(OFDM)
	アクセス制御方式	CSMA/CA
	転送レート	IEEE802.11a/g : 6/9/12/18/24/36/48/54Mbps IEEE802.11b : 1/2/5.5/11Mbps
	セキュリティ	ESSID方式〈IEEE802.11:ID(文字列)による識別〉 WEP〈64/128/152bit〉 WPA方式〈EAP(エンタープライズ:IEEE802.1x認証)〉 WPA方式〈PSK(パーソナル)〉　TKIP/AES〈WPAの設定内に含む〉
	アンテナ形状 / アンテナ形式	PCBアンテナ/ダイバシティ
	周波数帯域(中心周波数表示)/チャンネル	IEEE802.11a : 5.170～5.230GHz(34,38,42,46の全4ch) IEEE802.11g : 2.412～2.472GHz(1～13ch) IEEE802.11b : 2.412～2.484GHz(1～14ch)
	対応モード	Infrastructure / Ad-Hoc
	ローミング	IEEE802.11準拠
電源部	動作電圧	DC 3.3V
	最大消費電流	送信時 : 500mA、受信時 : 330mA
	最大消費電力	送信時 : 1650mW、受信時 : 1089mW
環境条件	動作時温度 / 湿度	0～40℃ / 90%以下(結露なきこと)
	保管時温度 / 湿度	−20～60℃ / 95%以下(結露なきこと)
外形寸法		54(W)×121(D)×5(H)mm(アンテナ部含む)
質量		38g

工場出荷時の設定

CG-WLBARAGS

管理者設定	
ユーザー名	root
パスワード	(設定なし)
ネットワーク設定	
IPアドレス	192.168.1.1
サブネットマスク	255.255.255.0

ワイヤレス基本設定	
ESSID	corega
暗号化	無効
無線アクセスポイント機能	11g有効
チャンネル	IEEE802.11a : 34 IEEE802.11g/b : 6
認証方式	Open System

CG-WLCB54AG

基本設定	
通信モード	Infrastructure
ESSID	corega
暗号化	無効
チャンネル	Auto
認証方式	Open System

〈CG-WLBARAGS を工場出荷時状態に戻すには…〉

1. CG-WLBARAGS の電源がオンの状態で、背面の Init スイッチを押します。
   Init スイッチはゼムクリップなど堅くて細いもので押してください。
2. Status LED が点滅したら Init スイッチを離します。
3. Status LED が消灯したら、CG-WLBARAGS が工場出荷状態に戻ります。

保証と修理について

■保証について

別紙の「製品保証規定」を必ずお読みになり、本製品を正しくご使用ください。無条件で本製品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。本製品の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書を参照して、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上必要事項を記入したものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシート等可）を添付し、製品（添付品一式と共に）をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する際は、以下の点にご注意ください。

※弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

- ・修理期間中の代替機等は弊社では用意しておりませんので、予めご了承ください。
- ・保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- ・製品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- ・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記ホームページに有償修理価格が記載されておりますので、ご覧ください。

http://www.corega.co.jp/repair/

無線LAN製品ご使用の注意

無線LANのセキュリティの設定および無線アクセスポイント、無線ルータなどのアクセス制限の設定は必ず行ってご使用ください。設定をしないでご使用になった場合、隣接した無線LANからアクセスされる可能性があり、セキュリティ面から非常に危険です。

無線LANのセキュリティ設定を行っていない場合は、第三者により通信の内容を盗み見られることや、お客様のパソコンに不正に侵入される可能性がありますので、本製品のご使用には、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行うことをお勧めします。

本製品のセキュリティ設定に関する詳細は、本製品付属の取扱説明書等をご覧ください。

おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

2004 年 9 月 Rev.A 初版

弊社ホームページのご案内

弊社ホームページでは、各種商品の最新の情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本製品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

http://www.corega.co.jp/

製品に関するご質問は・・・

製品のご質問はコレガサポートセンタまでお問い合わせください。お問い合わせの際には弊社ホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話でのいずれかでお問い合わせください。

■お問い合わせ先

corega　サポートセンタ

Mail サポート:下記 URL からユーザ登録をした後、お問い合わせをしてください。

http://www.corega.co.jp/faq

TEL.03-3797-1085

FAX.045-476-6294

＜受付時間＞

10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 18:00　月～金（祝・祭日を除く）

■必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- 製品名
- シリアル番号（S/N)、リビジョンコード（Rev.）
- お名前、フリガナ
- 連絡先電話番号、FAX 番号
- 購入店
- 購入日付
- お使いのパソコンの機種
- OS
- お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）
- ネットワーク構成